



山北高等学校

【普通科】選考方法について

◆実施したすべての検査と中学校から提出された調査書の評定を活用して選考します。

○調査書の評定の扱い

$$A = (\text{第2学年の9教科の評定の合計}) + (\text{第3学年の9教科の評定の合計}) \times 2$$

※重点化はありません。

・ Aを100点満点に換算した数値を(a)とします。

○学力検査の結果の扱い

$$B = \text{学力検査 (5教科) の各教科の得点合計}$$

※重点化はありません。

・ Bを100点満点に換算した数値を(b)とします。

○面接の結果の扱い

8 観点 (◎は重視する観点)

○入学希望の理由

○中学校での教科等に対する学習意欲

◎中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲

○高校での教科・科目等に対する学習意欲

◎高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲

○学校・学科等の特色理解

◎将来の展望

○面接の態度

C = 観点ごとの得点合計

・ Cを100点満点に換算した数値を(c)とします。

◆第1次選考…次の数値S1により募集人員の90%まで選考します。

○合計数値S1の算出式

$$S1 = (a) \times 4 + (b) \times 4 + (c) \times 2$$

◆第2次選考…「第1次選考」及び「資料の整わない者の選考」において合格となっていない者の中から次の数値S2により募集人員まで選考します。

○合計数値S2の算出式

$$S2 = (b) \times 7 + (c) \times 3$$